

報道関係各位

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 代表取締役社長 野崎 秀則
株式会社浅川組 代表取締役社長 池内 茂雄

南紀白浜空港展望広場（空港公園）内ビジネス拠点起工式を開催

－白浜町・紀南地域の魅力を活かし、空の玄関口に『ワーケーション施設』を新設－

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（代表取締役社長：野崎秀則）と株式会社浅川組（代表取締役社長：池内茂雄）（以下、「当共同事業者」）は、南紀白浜空港展望広場（空港公園）内ビジネス拠点（以下、「南紀白浜ビジネス拠点」）の開業に向け、令和3年11月1日（月）に工事の安全を祈願し、「（仮称）南紀白浜ビジネス拠点」の起工式を執り行いました。起工式には、仁坂和歌山県知事をはじめ、井瀬白浜町長、株式会社南紀白浜エアポート代表取締役社長の岡田氏にもご出席いただきました。

本事業は、和歌山県による令和2年10月の民間提案公募および令和3年2月の事業公募を経て、優先交渉権者に選定されたものであり、3月30日には、和歌山県、白浜町と基本協定を締結しました。以降は、実施設計や関係者との協議・調整および各種手続等を進めて参りました。

本施設は、『白浜発 “地域ゲートウェイ”としての総合ビジネス拠点』というコンセプトのもと、株式会社南紀白浜エアポートとも連携しながらICT企業の誘致、空港利用者の利便性向上、ワーケーションの促進を目指すものであり、「地方創生事業」の一環として位置づけております。

施設の整備にあたっては、地域産材である紀州材を活用し、熊野本宮大社の屋根を連想させる全体フォルムとすることで、地域のシンボルとなる施設を目指します。また、SDGsやカーボンニュートラルに向けた取組みとして、屋根への太陽光発電装置の設置やBEMS^{※1}の導入、施設のZEB化^{※2}を図ります。

施設内は、企業向けの「レンタルオフィスエリア」と、空港利用者・白浜町民・ワーケーション利用者等（以下、『一般利用者』）を対象とした「コ・ワーキングスペースエリア」にて構成されます。

レンタルオフィスエリアには、ダイナミックな眺望が楽しめる空港滑走路側に、テナント企業専用のシェアスペースを設置し、企業間の交流・商談等を促します。

コ・ワーキングスペースエリアには、個室ブースや打合せスペース、会議室等を設置し、一般利用者（個人・団体）が周りに気兼ねすることなく、静かな環境で働けるワークスペースを提供し、多様な働き方を支援します。

当共同事業者は、令和4年6月頃の施設開業を目指し、今後も引き続き、事業を推進して参ります。

※1）BEMS：Building and Energy Management System

※2）ZEB：Net Zero Energy Building

【起工式の様子】



左から：池内茂雄 ㈱浅川組代表取締役社長
野崎秀則 ㈱オリエンタルコンサルタンツ代表取締役社長
仁坂吉伸 和歌山県知事
井澗誠 白浜町長
岡田信一郎 ㈱南紀白浜エアポート代表取締役社長

【施設イメージ図】



<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ統括本部 宮内、丸山
URL: <https://www.oriconsul.com/>
TEL:03-6311-7551 FAX:03-6311-8011

株式会社浅川組 事業本部営業部 太田、玉井
TEL : 073-423-7161 FAX : 073-423-8857